

令和3年3月30日  
名水クラブ会長 天野 俣明

# 名水クラブレポート

☆☆第571回 4月夜間例会のお知らせ☆☆

**2021** ☆☆名水クラブ設立55周年記念 ☆☆

日時： 4月21日(水) **18:30~20:30**  
会場： ホテル名古屋ガーデンパレス 2F  
名古屋市中区錦3丁目11-13  
☎ 052-957-1022 (代)  
会費： 会員 5,000円  
内容： 懐かしき名古屋ケントスのハウスバンド  
双子デュオ「ジェミニ」のオールディーズ  
ディスタンスを取りながら  
ライブを楽しみましょう♪



## ◎第570回3月例会報告

日時： 3月17日(水) 8:00~9:30  
場所： ホテル名古屋ガーデンパレス 2F 「翼」  
出席者数： 会員26名出席  
司会： 川嶋会員



### <天野会長挨拶>

おはようございます。  
コロナも少し収まり、今日は27名と沢山お集りいただきました。  
昨日は錦三丁目がどんな風になってるか、視察に行ってきた。  
私や西脇さんが行く店はほぼお休みで、予約があった時だけの営業で、  
1組か2組だけ。お店も可哀そうですよ。  
今日は(私に)山の手解きをしていただいた私が最も尊敬する方であります  
日本大学出身の尾上さんに来ていただきました。  
明治大学の前の通り、御茶ノ水に「明大通り」があります。日大も同じ通りに面しています。



日本大学の出身の人は、「日大通り」とまではいかななくても、「明大通り」じゃなく、せめて「大学通り」に変更してくれないかと東京都千代田管轄の役所をお願いをしたところ、いやこれは昔から「明大通り」です！ときっぱり断わられたという話があります。

私はワンダーフォーゲル部出身ですが、ワンゲルで世に知れた人が2人ほどいます。1人は先日お話ししました笹川陽平さん（1年先輩）で、もう1人は泉田宗健（2年後輩）です。

\* 泉田宗健(いずみだ そうけん)

1942年、新潟生まれ。道号・玉堂、法諱・宗健、室号・凌雲室。

早稲田大学卒業後、立花大亀老師につき出家。大徳僧堂の中村祖順老師に参じ、次いで瑞泉僧堂の松田正道老師に参じて印可証明(\*注1)を受ける。

1993年より奈良大宇陀の大徳寺派松源院に住す。

2012年、大徳寺において視纂開堂の儀式を執り行い、大徳寺第530世住持となる。

著書『夢中道一禅のかたなへ』『澤庵一庵の角のごとく一人歩め』

(\*注1) 修行者が一人の師家として後進を指導することが可能となる証

彼は奈良の山奥で修行し、出版した本を見ると、早稲田大学卒とあります。泉田さんは明治の政経学部を卒業しているのに、なぜ早稲田大学卒業としか書いてないのかと尋ねると、出版社が早稲田卒と書いた方が良いと言われてそうしたとのこと。(トコナ)!!

27歳頃に自ら大徳寺へ行って、坊主にしてくれと頼み込んで、それから10年間、一切大徳寺の外から出ず、厳しい修行のうえ僧侶になりますが、彼が言うには、坊主ほどいい加減なやつはいないそうです。

「天野さん、貴方はやりたいことを毎日やってください。私は毎日貴方に代わって貴方のためにお経をあげますから。」

と言ってくれました。今では随分様変わりして偉くなられて、先輩と後輩が逆転しました。明治はいい学校だと思っております。

## <西脇副会長>

おはようございます。校友会の西脇です。

鴨が葱しょって鍋持って、錦三丁目へ行っておったという天野会長のお話でした。

私の目について、加齢で左瞼が段々と垂れてきて、視界が狭くなるという“眼瞼下垂”という病気で昨日、手術をしてきました。

全く痛くなくて、歯を抜くより痛くありません。保険が利いて片目18,000円。とてもリーズナブルですので、交通安全のためにも是非やられたらいかと思います。

各テーブルに明治大学校友会愛知県支部総会のチラシがあります。



「明治らしく、愛知県らしく、Withコロナらしく、総会やろまい！」  
ということですが、チラシに間違いがあります。

「校友が集い、語り、日本一の校歌を歌いましょう！」

とありますが、校歌は歌いませんので、

「校友が、Withコロナらしく、節操をもって集いましょう！」

と修正しましたので、皆さんのお手元には修正版が発送されると思います。

講演会の講師は明治大学体育会競争部の園原健弘監督です。2024年 箱根駅伝  
第100回目の記念大会での優勝を目指すと言うことですが…どうでしょうか??

アトラクションで応援団をどうするか、あれがないと落合さんがウンと  
言わないもんですから、OB・OGも当たっております。

最後に、来月の4月例会は名水クラブの1年遅れの55周年ということで、  
緊急事態宣言も解除されましたので、夜間例会をこの名古屋ガーデンパレスで  
開催するよう企画しております。

皆様、挙ってご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## ◆卓話◆



尾上 昇様 (おのえ のぼる)

OMC (株)代表取締役会長

1943年 名古屋市生まれ

日本大学理工学部 山岳部に所属

日本山岳会 元会長

演題：“山に魅せられて60年”

—何故人は、山に登るのか—

おはようございます。只今ご紹介いただきました尾上でございます。

天野会長と一緒に日本山岳会に所属しており、そんなご縁でお呼びいただきました。

日本山岳会は明治39年、1905年に設立、再来年で120周年、会員5,000人、  
日本で最も古くて大きな山岳会で、いわゆるオピニオンリーダー的存在です。  
5,000人もいますと、大物が沢山います。政治家、例えば亡くなられた  
橋本龍太郎（第82代・83代内閣総理大臣）とか、谷垣禎一さん、文化人、学者、  
教育者など。まさにピンキリで、キリもいっぱいできりが無い…

キリの代表が私や天野さんでございます。

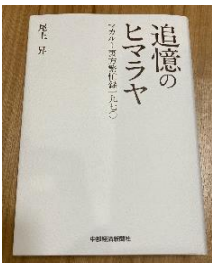
皇族の方とも縁がございまして、大昔は秩父宮殿下、  
今の天皇陛下も会員でいらっしやいまして、  
会員番号は10001という特別な番号を差し上げて  
来ていただいております。

皇太子時代から来られていたのですが、天皇陛下に

なられてからも年末の晩餐会にご臨席を賜り、日本山岳会会長ということで、  
陛下と同じテーブルでお食事をさせていただき、誠に不遜な言い方ですが、  
分かりやすく言うとお友達になりました。



日大山岳部では年間120日、3日に1回山に行く山漬けです。  
関東の学生山岳部の集まりがあり、他の大学とも親しくなりました。  
特に明治は部室が近いので、しょっちゅう近所の居酒屋で呑んで、非常に親しくなり、未だに付き合っておりますが、ただちょっと難点があります。明治はガラが良くない。明治の仲間に誘われて呑みに行くとなかなか帰してくれない。朝、始発の国電のピーっというベルの音が鳴ると「解放してやる」と言って帰してくれる。  
また明治の連中は呑むとすぐに第三者のお客さんに喧嘩を吹っ掛けるので、そこに私が止めに入るんですね。実に・・・まあでもいい奴ばかりです。



テーブルに『追憶のヒマラヤ』という本が配布されておりますが、お陰様で大好評で、重版（内容を少し変更して再販すること）の話がきています。書評は明治OBの節田重節に書いてもらいました。しっかりした奴で、専門家なので上手く書いております。

\*節田重節氏（明治大学炉辺会会長、『山と溪谷』元編集長）  
明治大学マッキンリー登山隊2011 隊員紹介

それだけ山をやっておりますと、必ず海外へ行きたくなる。  
1回目はグリーンランド、2回目はヒマラヤ登山です。その後には日本山岳会の会長になったわけです。  
皆さん「山の日」ってご存知でしょうか？  
8月11日ですが、今年はオリンピックの関係で変更になっておりますが、この制定をしたのは、実は私です。  
国民の祝日を制定するのは大変なんです。大騒ぎしてなかなか通らない法案ですが、まず「山の日制定促進議員連盟」を作りました。  
山好きな大物政治家、右派から左派まで全政党から連盟に加入してもらおうという戦略で、誰の反対もなくあっさりと通りました。  
これが私の大きな手柄の1つです。「山の日」がきたら、この日は「尾上の日」でもあると認識を改めていただきたいと思います。

山登りは非常に危険です。  
そんなにまでして「なぜ山に登るのか？」とよく問われます。  
私自身2度、危ない！死んだ！と思いました。雪崩で後輩も死なせ、亡くなった仲間も本当に多いのですが、死ぬほど面白いと言えるわけです。  
では、なぜそんなに面白いのか？  
研究、景色、和歌を詠んだり、人それぞれですが、達成感を求めます。  
険しくて、苦しんで、辛くて、恐ろしいのですが、それを超えると、体中にアドレナリンが出て、物凄い充実感があり、どんどんエスカレートして、もっともっと大きくなる。悲しい性(さが)です。  
1年先輩の明治の登山家、植村直己さんは冬のマッキンレーに単独で登り、消息を断ちました。よくテレビや雑誌で、頂上でバンザイをしておりますが、あれは簡単に登れる山だからできること。





険しい山ほど生きて降りられるかという恐怖心が先に沸いてきて、頂上では快感も達成感もない。

下山して、安全圏に達した時に初めて「やったぞ！」という達成感が駆け巡るということです。

高名な登山家の葬儀委員長もやり、仲間や若い後輩の葬儀に何十回と出ました。

もし自分の子供が登山家になりたいと言ったら、何としても阻止したいと思いますが、幸い娘2人なので山岳部には縁がなくて良かったです。

\*1966年7月、尾上様を筆頭にグリーンランド最高峰へ登られた日本テレビ同行取材の記録  
貴重な16ミリフィルム30分をダイジェスト版にして、8分間のDVDを視聴させていただきました。

#### ◆陶芸教室◆

日時： 3月28日（日）午前9時30分

4月25日（日）午前9時30分

場所： 喜多窯霞仙 工房

瀬戸市赤津町71番地

TEL 0561-82-3255

代表： 臼井 弘明会員（携帯 090-3300-2045）



#### ◆ゴルフの会◆

日時： 令和3年4月2日(金) 集合9時20分

場所： 岐阜カンツリー（岐阜県最古）

岐阜県各務原市蘇原北山町2-8

TEL 058-382-1121 \*詳細は別紙参照

代表： 倉知 明弘会員（携帯 090-3833-9080）

現在4組、まだ余裕があります。



#### ◆カラオケ同好会◆

日時： 開催日時は未定です。

場所： 林 純一会員（携帯 090-1411-4186）



以上